

脇指 銘 相州住廣正 凶 凶 凶 凶 二月日

刃長 450mm 反り 10mm 元巾 31.3mm 元重 6.6mm

平造り、真棟、身幅広く、先反る。彫り、表に草の俱利伽羅龍と梵字、裏は刀樋を掻き通し、樋中に梵字と独鈷を陽刻。鍛え板目に全交えてやや肌立ち、地沸厚くついて地景掛かる。刃文はよく小沸づいた互の目に矢筈刃、尖り刃、棟焼き、飛焼きを交え、足、葉よく入り、砂流し掛かる。帽子焼深く地蔵風に先小丸となりやや深く返り、盛んに葉が掛かる。茎、生ぶ、茎棟角、鑢目切、茎先栗尻。文安五年は底銘となる。奥州黒石藩津軽家伝来と云う。第17回重要刀剣。

全身縮小率60%

